

活動情報

取組項目	地域資源保全管理構想の策定		
組織名	三区町環境保全隊	那須 管内	那須塩原 市

活動目的：地域資源保全管理構想を策定する

活動内容：地域資源保全管理構想を協議するための、「三区の農業を考える会(仮称)」を組織化し、地域農業の将来のあり方について話し合いを行う。

農業者全体集会を二回開催し、全員の同意のもとで「地域資源保全管理構想」を協議するための、「三区の農業を考える会(仮称)」を組織化し活動を始めました。

構成は以下の通りで、次世代の後継者育成と活動の継続性も考慮し、年齢は40代～60代、職業も専業農家から市・農協・会社員等で活躍しているメンバーを選出しました。

話し合いの進め方として、5年間の基本計画も作成しました。

27年度からは、専門家を依頼してのワークショップや研修会、講演会の開催、節目での農業者全体集会を開催し、合意形成を図りながら進めていきます。

環境保全型農業の取組みと様々な活動をアピールするため“エコ農業とちぎ”の実践宣言・応援宣言もしました。

地域資源保全管理構想を協議するための組織化

三区の農業を考える会(仮称)

会長 1名
副会長 2名
事務局 1名(三区町環境保全隊事務局長)
会員 10名(将来に継続できる年代も選出)

活動内容

- ・26年度→運営方法と現状についての話し合い(10月、1月、3月の3回開催)
→三区町環境保全隊役員との合同会議開催
- ・27年度以降→年4回開催
- ・27年度→有識者による研修会を開催
- ・28年度→中間でのまとめ(農業者全体集会開催)
- ・28年度→2回目の研修会を開催
- ・29年度→中間でまとめた内容の実践と検証(農業者全体集会開催)
- ・30年度→12月までに最終案を作成
→三区町環境保全隊役員との合同会議及び農業者全体集会の開催

【三区の農業を考える会】

会長 (60代) 水稻・合鴨研究会会長
副会長 (40代) 水稻・自営業
副会長 (40代) 水稻(合鴨農法)・畜産
事務局 (60代)
委員 (60代) 水稻・養蚕・うど
委員 (50代) 水稻・会社員
委員 (50代) 水稻・市職員・そすいの郷事務局員
委員 (50代) 水稻・畜産
委員 (50代) 水稻(合鴨農法)・うど
委員 (50代) 水稻・農協職員
委員 (40代) 水稻・市職員
委員 (40代) 水稻・畜産
委員 (40代) 水稻・うど
委員 (40代) 水稻・にら・社協職員

※字は農業専従者

話し合いの今後の進め方

